

平成 22 年度 事務事業事後評価調書 (平成 21 年度事業)

整理番号 4 - 24

1 事務事業の表示

: 該当

事務事業名		交通安全啓発看板設置事業				
評価者	担当課名	住民生活課		担当係名	住民活動係	
	管理職	職名	課長	作成者	職名	係長
		氏名	渡邊孝司		氏名	石山英伸
事業の概要	平成21年4月の交通死亡事故死ゼロ2,000日達成を記念し、これからも交通安全が続くようドライバーへ呼び掛ける看板の設置を行った。 設置箇所は郡界及び元沢木の2箇所。				全体計画 /単年度のみ (平成 年度 ~ 年度) 事業費 国・道支出金 千円 地方債 千円 その他 千円 一般財源 千円 事業費計 千円	
実施方法	直営	民間委託		その他 ()		
第5期総合計画(前期)		登載事業		非登載事業	優先度	
事業の位置付け	政策目標	4	うるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～			
	基本施策	20	防犯・交通安全の推進			
	単位施策	2	交通安全対策の推進			
	事務事業の種類	自治事務		法定受託事務		
	その他計画・根拠等					
事業費	実施年度	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(見込)	23年度(計画)	24年度(計画)
	国・道支出金	千円	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円
	その他財源	千円	千円	千円	千円	千円
	雄武町負担額(一般財源)	千円	1,456千円	千円	千円	千円
	合計	千円	1,456千円	千円	千円	千円

602

2 事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	運転者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)			
【抱える課題やニーズは】	交通事故は減少傾向にあるものの、依然として発生している。	設置看板数			
		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値		
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	交通事故発生件数のさらなる減少。	設置看板数	目標年度	平成21年度	
			目標値	2 箇所	
			実績値	2 箇所	
			達成度	100.0 %	
【その結果、どのような成果を実現したいか】 成果=目的	交通安全を呼びかける看板を道路脇に設置する。		目標年度		
			目標値		
			実績値		
			達成度	%	
内容(どのような手段で何を行ったか)					
交通安全看板の設置	ドライバーに対して交通安全を呼びかける看板を、郡界と元沢木の道路脇に設置した。				

3 事務事業の評価(Check)

(1) 事務事業の必要性(町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか、当該事務事業を実施しない場合の支障、既存事務事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要 必要 / 概ね必要 / 課題あり	<input type="checkbox"/> 義務的なもの	交通死亡事故死ゼロ2,000日を達成した記念として、関係機関や町民からの強い要望を受けて実施したものであり必要な事業である。
	<input type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> 一部	

(2) 事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効 有効 / 概ね有効 / 課題あり	設定した目標値の達成状況	当初の計画どおり、町内2か所に看板の設置を行った。
	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 下回る	

(3) 事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

概ね効率的 効率的 / 概ね効率的 / 課題あり	判断の理由	看板設置場所の地権者に事業の趣旨を理解してもらい、土地の使用料を無料とするなど、維持費の軽減に配慮した。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制 <input type="checkbox"/> 人員削減 <input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減 <input type="checkbox"/> その他	

(4) 事務事業の公平性

概ね公平 公平 / 概ね公平 / 公平でない	判断の理由	看板設置箇所を通る全ての車両を対象としたものであり、町民の自動車所有率を考慮すれば概ね公平と判断する。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある <input type="checkbox"/> 受益者負担がない <input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る <input type="checkbox"/> その他	

4 総合評価(A~D)

- A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B: ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
当初の計画どおり、町内2か所に看板の設置を完了した。		

今後の展開方向 (Action)	↓	↓	↓
	終了 コンクリート製基礎及び鉄製支柱を用いた看板であることから、当面は維持費は発生しないが、いずれ看板が色褪せてきた際には補修の必要性が生じる。		
* 展開方向の区分 継続 / 現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更 終了 休止 廃止			

5 その他特記事項 (アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--